

製品名: SURFYNOL® CT-136

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称: SURFYNOL® CT-136

製造業者/輸入業者/販売業者情報

会社名 : Evonik Corporation
Nutrition & Care
PO Box 34628
Richmond, VA 23234
USA

電話番号 : +1 804 727 0700

FAX番号 : +1 804 727 0845

電子メールアドレス : product-regulatory-services@evonik.com

緊急連絡電話番号:

24時間緊急連絡先 : +1 800 424 9300 (CHEMTREC - US & CANADA)
800 681 9531 (CHEMTREC MEXICO)
+1 703 527 3887 (CHEMTREC WORLD)

推奨される用途: 工業用途

使用上の制限: 知見なし。

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1

皮膚感作性 区分 1

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 区分 2

環境有害性

水生環境有害性 短期 (急性) 区分 3

水生環境有害性 長期 (慢性) 区分 3

GHS ラベル要素

絵表示:

製品名: SURFYNOL® CT-136



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

重篤な眼の損傷。
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き

安全対策:

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。環境への放出を避けること。保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置:

皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急処置の説明を見よ)。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

廃棄:

内容物および包装の廃棄については、認定施設において地域、地方、国、および国際基準に従って行うこと。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: なし。

重要な徴候及び想定される非常事態の概要
データなし。

3. 組成及び成分情報

混合物

一般情報:

正確な製品成分は企業秘密である

化学名:

界面活性剤混合物

製品名: SURFYNOL® CT-136

成分情報:

化学名又は一般名	CAS番号	ISHL	ENCS	含有率のパーセント (%) *
ポリ(オキシエチレン)ニルフェニルエーテル	68412-54-4	(7)-172	(7)-172	27%
エチレングリコール	107-21-1	(2)-230	(2)-230	10 - 20%
エチレングリコールモノブチルエーテル	111-76-2	(2)-2424, (2)-407, (7)-97	(2)-2424, (2)-407, (7)-97	0.1 - 1.0%

* ガス以外の成分は重量パーセントで示す。ガスの濃度は容量パーセントで示す。

4. 応急措置
応急措置の記述

一般情報:	ただちに汚染された衣服を脱ぐ。
吸入した場合:	新鮮な空気を供給する。気分が悪い場合は医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合:	皮膚に接触した場合、石鹼と多量の水で洗い流すこと。不快感がある場合：医師の診察を受けること。
眼に入った場合:	直ちに多量の水で洗い、医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合:	水で口をすすぐこと。不快感がある場合：医師の診察を受けること。
応急措置をする者の保護:	データなし

急性症状および遅発症状の最も重要な徴候症状

症状:	眼に重篤な損傷を与えるリスクがある。
危険:	データなし

直ちに必要な医療および特別な処置

処置:	症状にあった治療を施す。
------------	--------------

5. 火災時の措置
**適切な（および不適切な）消火剤
適切な消火剤:**

泡消火剤、二酸化炭素、粉末消火剤、水噴霧

使ってはならない消火剤:

大容量ウォータージェット

**物質または混合物に起因する特有の危険
有害性:**

火災時には、次の物質が発生するおそれ：一酸化炭素、二酸化炭素 特定の条件下で他の有毒物質が微量に放出されるおそれがある。

製品名: SURFYNOL® CT-136

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

特有の消火方法: 特別の注意事項はない。

消防士のための特別な保護具: 爆発性または引火性ガスを吸い込まないこと。 自給式呼吸器と保護衣を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 個人用保護具を使用する。

封じ込めと洗浄の方法および材料: 適切な吸収剤（砂、おがくず、汎用吸収剤等）を用いて回収すること。 廃棄物および回収に使用した用具は関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。

環境に対する注意事項: 排水設備、水系に流入させないこと。 下層土/土壌への製品の侵入を防ぐこと。

二次災害の防止策: データなし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）: データなし

安全取扱注意事項: 換気を十分に行うこと。（必要に応じて局所排気を用いること。）皮膚および眼との接触を避けること。 ガス、蒸気、エアロゾルを吸い込まないこと。

接触回避: 10 項を参照。

保管

安全な保管条件: 容器を密閉し、涼しく換気の良い場所に保管する。凍結を防ぐ。酸化剤と一緒に保管しないこと。

安全な容器包装材料: データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

暴露限界値

成分	タイプ	暴露限界値:	ソース

製品名: SURFYNOL® CT-136

エチレングリコールモノブチルエーテル	TLV	25 ppm		JPISHL OEL (09 2015)
	TLV-C	20 ppm	97 mg/m ³	JPJSOH OEL (05 2018)
エチレングリコールモノブチルエーテル	TWA	20 ppm		ACGIH (03 2016)

詳細については、適切なテキストソースの最新版を参照し、産業衛生士または同等の専門性を有する人物、または、地方の該当機関に相談してください。

生物学的許容値

化学名	パラメータ / 試料採取時期	暴露限界値:	ソース
エチレングリコールモノブチルエーテル	ブトキシ酢酸 サンプリング時間: シフト終了時。	200 mg/g (尿中クレアチニン)	JSOH OELB (09 2022)
エチレングリコールモノブチルエーテル	加水分解ブトキシ酢酸 サンプリング時間: シフト終了時。	200 mg/g (尿中クレアチニン)	ACGIH BEI (03 2016)

個人用保護措置

眼/顔面の保護具:	密着性の高い安全ゴーグル
手の保護具:	化学物質: ニトリルゴム。 破過時間: 480 min 手袋の厚さ: 0.1 mm
皮膚及び身体の保護具:	適切な保護衣
呼吸用保護具:	蒸気、エアロゾルが発生する場合: 短時間に限る; 複合フィルター A-P2
衛生対策:	休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。取扱中は飲食禁止および禁煙。直ちに汚染された衣服を脱ぐこと。保護クリームを使用すること。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

外観

物理状態:	液体
形状:	液体
色:	淡黄色
臭い:	アンモニア臭
臭いの閾値:	未測定
凝固点:	未測定

製品名: SURFYNOL® CT-136

沸点:	68 ° C
可燃性:	未測定
燃焼又は爆発限界の上限/下限	
爆発限界—上限:	未測定
爆発限界—下限:	未測定
引火点:	> 100 ° C 方法: DIN EN ISO 2719
自己発火性:	未測定
分解温度:	未測定
pH:	8.3 100 % 25 ° C
粘度 (粘性率)	
動粘度:	未測定
動粘性率:	未測定
浮遊時間:	データなし
溶解度	
溶解度 (水):	可溶性
溶解度 (その他):	未測定
n-オクタノール/水分係数:	未測定
蒸気圧:	< 68.8 hPa 21 ° C
比重:	未測定
密度:	1.06 g/cm ³ 21 ° C
かさ密度:	データなし
相対ガス密度:	未測定
粒子特性	
粒子径:	データなし
粒度分布:	データなし
比表面積:	データなし
表面電荷/ゼータ電位:	データなし
形状:	データなし
結晶化度:	データなし
表面処理:	データなし

その他の情報

製品名: SURFYNOL® CT-136

爆発性:	未測定
酸化能力:	酸化性ではない。
自然発火点:	未測定
金属腐食:	金属を腐食しない。
蒸発速度:	未測定

10. 安定性及び反応性

反応性:	危険有害反応可能性の項を参照。
化学的安定性:	通常の条件下では安定である。
危険有害反応可能性:	適切な保管および使用条件では危険な反応は起きない。
避けるべき条件:	凍結。
混触危険物質:	酸化剤。
危険有害な分解生成物:	適切な保管および使用条件では、特になし。

11. 有害性情報

急性毒性

経口

製品:	利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。
成分:	
ポリ(オキシエチレン)＝ ノニルフェニルエーテル	LD 50, ラット, 3, 000 mg/kg
エチレングリコール	LD 50, ラット, 7, 712 mg/kg
エチレングリコールモノ ブチルエーテル	LD 50, モルモット, 雌雄, 1, 414 mg/kg, OECD 401, GLP 区分 4

経皮

製品:	利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。
成分:	
ポリ(オキシエチレン)＝ ノニルフェニルエーテル	LD 50, ウサギ, 2, 830 mg/kg
エチレングリコール	LD 50, マウス, 雌雄, > 3, 500 mg/kg
エチレングリコールモノ ブチルエーテル	LD 0, モルモット, 雌雄, > 2, 000 mg/kg, OECD 402, GLP, 死亡は観察され なかった。 単回ばく露では毒性でない, 区分外

吸入した場合

製品:	利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。
-----	-------------------------------

製品名: SURFYNOL® CT-136

反復投与毒性

製品: データなし

皮膚腐食性/刺激性:

製品: データなし

成分:

ポリ(オキシエチレン) = データなし
ノニルフェニルエーテル
エチレングリコール データなし
エチレングリコールモ データなし
ノブチルエーテル

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:

製品: データなし

成分:

ポリ(オキシエチレン) = (ウサギ): 刺激性。
ノニルフェニルエーテル
エチレングリコール (ウサギ): 刺激しない
エチレングリコールモ OECD 405 (ウサギ, 24 h): 刺激性。
ノブチルエーテル

呼吸器感作性又は皮膚感作性:

製品: データなし

成分:

ポリ(オキシエチレン) = データなし
ノニルフェニルエーテル
エチレングリコール マキシマイゼーション試験, OECD 406 (モルモット): 皮膚に対する感作性はない。
呼吸器感作性物質でない
エチレングリコールモ 感作性試験, OECD 406 (モルモット): 皮膚に対する感作性はない。
ノブチルエーテル

発がん性

製品: データなし

製品名: SURFYNOL® CT-136

生殖細胞変異原性

In vitro

製品: データなし

成分:

ポリ(オキシエチレン)= データなし
ノニルフェニルエーテル
エチレングリコール 細菌復帰突然変異試験, OECD 471, 陰性
染色体異常, OECD 473, 陰性

エチレングリコールモノ 遺伝子突然変異試験, OECD 471, 陰性
ブチルエーテル 染色体異常, OECD 473, 陰性
哺乳類細胞の遺伝子突然変異性試験, OECD 476, 陰性

In vivo

製品: データなし

成分:

ポリ(オキシエチレン)= データなし
ノニルフェニルエーテル
エチレングリコール データなし
エチレングリコールモノ in vivo 小核試験, OECD 474, 腹膜内, 陰性
ブチルエーテル in vivo 小核試験, OECD 474, 腹膜内, 陰性

生殖毒性

製品: データなし

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

製品: データなし

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

製品: データなし
区分 2

誤えん有害性

製品: 区分に該当しない

その他の影響:

データなし

12. 環境影響情報

生態毒性:

水生環境有害性 短期 (急性)

製品名: SURFYNOL® CT-136

魚類

製品: データなし
区分 3

水生無脊椎動物

製品: データなし
区分 3

水生植物毒性

製品: データなし

成分:

ポリ(オキシエチレン)=
ノニルフェニルエーテル
エチレングリコール

NOEC, 淡水産緑藻 (Pseudokirchneriella subcapitata), 72 h, > 100 mg/l, OECD 201, (類推)

エチレングリコールモノ
ブチルエーテル

EC50, Raphidocelis subcapitata (淡水性緑藻), 72 h, 911 mg/l, OECD 201NOEC, Raphidocelis subcapitata (淡水性緑藻), 72 h, 88 mg/l, OECD 201

微生物に対する毒性

製品: データなし

成分

ポリ(オキシエチレン)=
ノニルフェニルエーテル
エチレングリコール
エチレングリコールモノ
ブチルエーテル

データなし

EC 20, 活性汚泥, 0.5 h, > 1,995 mg/l, ISO 8192, (類推)

EC5, Uronema parduczi, 48 h, 約, 463 mg/l

水生環境有害性 長期 (慢性)

魚類

製品: データなし
区分 3

水生無脊椎動物

製品: データなし
区分 3

残留性・分解性

生物分解

製品: データなし

BOD/COD比

製品: データなし

生態蓄積性

生物濃縮因子 (BCF)

製品名: SURFYNOL® CT-136

製品: データなし

n-オクタノール/水分配係数 (log Kow)

製品: Log Kow: , 未測定

土壤中の移動性:

製品: データなし

成分:

ポリ(オキシエチレン)= データなし

ノニルフェニルエーテル

エチレングリコール データなし

エチレングリコールモノ データなし

ブチルエーテル

オゾン層への有害性: 規制されない

その他の情報: 土壌、水系、排水設備に流入させないこと。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物: 廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にすること。廃棄においては、関連法規及び地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、又は地方公共団体がその処理を行っている場合には当該業者又は団体に委託して処理すること。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託すること。

汚染容器及び包装: 関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行うこと。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

国際規制

陸上輸送 (UNRTDG)

危険物として規制されていない

航空輸送 (IATA-DGR)

危険物として規制されていない

海上輸送 (IMDG-Code)

危険物として規制されていない

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

供給された状態の製品には非該当。

製品名: SURFYNOL® CT-136

15. 適用法令

労働安全衛生法

特化則

第一類特定化学物質:

規制されない

第二類特定化学物質:

規制されない

第三類特定化学物質:

規制されない

有機則

第一種有機溶剤:

規制されない

第二種有機溶剤:

規制されない

第三種有機溶剤:

規制されない

鉛中毒予防規則:

規制されない

四アルキル鉛中毒予防規則:

規制されない

通知対象物:

エチレングリコール;

エチレングリコールモノ-n-ブ

チルエーテル;

表示対象物:

エチレングリコール

変異原性が認められた新規届出化学物質:

規制されない

変異原性が認められた既存化学物質:

規制されない

がん原性が認められた化学物質:

規制されない

労働安全衛生法 施行令 別表第 1 (危険物):

規制されない

製品名: SURFYNOL® CT-136

毒物及び劇物取締法

特定毒物:

法:
規制されない
政令:
規制されない

毒物:

法:
規制されない
政令:
規制されない

劇物:

法:
規制されない
政令:
規制されない

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

特定化学物質、監視化学物質は含まれていない。

化学物質排出把握管理促進法

2023年3月31日まで

第一種指定化学物質:

ポリ(オキシエチレン) = ノニ
ルフェニルエーテル

2023年4月1日から

第一種指定化学物質:

ポリ(オキシエチレン) = アル
キルフェニルエーテル (アルキ
ル基の炭素数が9のものに限
る。)

消防法:

該当しない。

高圧ガス保安法:

規制されない

16. その他の情報

その他の情報

製品名: SURFYNOL® CT-136

こちらが最新版 SDS になります。このバージョンを以前のバージョンと差し替えて下さい。

この製品安全データシートに記載されている情報は、改訂日において弊社が入手できた情報であり、法令の改正又は新しい知見に基づいて改訂されることがあります。この情報は、当製品についていかなる保証をするものでもありません。この情報は、当製品のみを対象とするものであり、当製品が他の物質等と組合せて使用される場合を対象とするものではありません。この情報は、当製品の通常の取扱いを対象とするものであり、使用者の特別な用途に対する適合性、安全性等については弊社の管理外の事項となりますので使用者自身の責任においてご判断下さい。

略語および頭字語:

ACGIH:	米国。ACGIH 作業環境許容濃度、改訂された場合はその改訂版
JPISHL OEL:	日本。OEL - ISHL。(作業環境評価基準)、改訂された場合はその改訂版
JPJSOH OEL:	日本。OELs - JSOH(許容濃度等の勧告)、改正
JSOH OELB:	日本。BEL - JSOH(生物学的モニタリングに基づく職業性ばく露限界推奨値)、改訂された場合はその改訂版
ACGIH / TWA:	時間加重平均 (TWA) :
JPISHL OEL / TLV:	管理濃度:
JPJSOH OEL / TLV-C:	天井値:

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム